

様式第1号(第5条関係)

記入例 (個人)

住所又は所在地(市外に住所がある個人事業者は市内事業所所在地)を記載してください。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

行方市長 宛て

申請者 住所又は所在地 行方市〇〇1234-1
会社名又は屋号
氏名又は代表者 〇〇 〇〇 印

行方市商工業者等エネルギー高騰対策支援金支給申請書兼請求書

下記のとおり支援金の支給を受けたいので、行方市商工業者等エネルギー高騰対策支援金支給要綱第5条の規定により申請します。

また、下記4の各事項について誓約し、これに違反した場合は支援金を返納します。

記

(様式第2号) 補助対象経費A+Bの合計額を転記してください。

1 交付申請額

「補助対象経費内訳書(様式第2号)」の合計額を記入してください。	(A+B) 620,000 円
----------------------------------	--------------------

(該当する金額に☑してください。)

	水道光熱費等合計額	交付申請額
☒	60万円以上120万円未満	50,000円
☐	120万円以上240万円未満	100,000円
☐	240万円以上360万円未満	150,000円
☐	360万円以上	200,000円

該当する合計金額にチェックを入れてください。

2 事業者の情報 ※ 法人のみ記入

主な業種	
従業員数	人
資本金	円

個人の方は記入不要です。

3 添付書類(確認の上、☑してください。)

- ☒ 令和6年分の確定申告書第一表又は市民税・県民税申告書
- ☒ 令和6年分の青色申告決算書又は収支内訳書
- ☐ 直近の事業年度の確定申告書別表一及び決算書(貸借対照表, 損益計算書, 販売費及び一般管理費の内訳の分かる資料, 及び法人概況説明書)(法人に限る。)
- ☐ 行方市内に事業所を有し, かつ, 市外に住所を有する個人事業者については, 住所地の完納証明書(未納がない証明書)及び市内で事業を営んでいることが確認できる書類
- ☒ 振込先口座が確認できる書類
- ☒ 本人・代表者確認書類

4 誓約事項(確認の上、☑してください。)

- ☒ 本申請書及び添付書類の内容は, 事実と相違ありません。
- ☒ 本支援金申請後も, 真にやむを得ない事由を除き事業を継続します。
- ☒ 私(当社)は, 行方市暴力団排除条例(平成23年行方市条例第21号)第2条で定める暴力団関係者ではありません。
- ☒ 私(当社)は, 市税を滞納していません。また, 市職員が私(当社)の市税収納状況を調査することを承認します。
- ☒ 市職員が, 要件確認のための実態調査を行う場合, これに協力します。

誓約事項を確認し、5項目に
チェックをお願いします。

5 支援金の振込先

金融機関	〇〇銀行	本支店名	〇〇支店
預金の種類	普通・当座	口座番号	1234567
フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇〇		
口座名	〇〇 〇〇		

6 連絡先

氏名	〇〇 〇〇
電話番号	090-1234-5678

携帯電話など日中連絡の取れる番号を記載してください。

様式第2号(第5条関係) 補助対象経費内訳書

補助対象経費	電気料金, ガソリン代, 灯油代, 軽油代, 重油代, ガス料金, 上下水道料金
--------	--

1. 水道光熱費の金額をご記入ください。

年	月	水道光熱費(円)	内訳	
			補助対象外経費	補助対象経費
R6		420,000		420,000
合計	注1	420,000		A 420,000

必要に応じて、補助対象経費、補助対象外経費を判断するため、帳簿等の提出をお願いする場合があります。

注1：申告書・決算書等に計上されている水道光熱費と一致しているかご確認ください。

2. その他 燃料費等の金額をご記入ください。

補助対象経費…電気料金, ガソリン代, 灯油代, 軽油代, 重油代, ガス料金, 上下水道料金のうち上記「1. 水道光熱費」で記入していない経費がある場合についてご記入ください。

年	月	勘定科目を記入 (例)燃料費/旅費交通費など	金額(円)	内訳	
				補助対象外経費	補助対象経費
R6		消耗品費(ガソリン代)	300,000	100,000	200,000
合計			注2 300,000	100,000	B 200,000

必要に応じて、補助対象経費、補助対象外経費を判断するため、帳簿等の提出をお願いする場合があります。

注2：申告書・決算書等に計上されている該当の勘定科目の合計と一致しているかご確認ください。